

# 令和3年度全国学力・学習状況調査の結果について

志方西小学校

5月に全国学力・学習状況調査が、6年生を対象に「国語」・「算数」の2教科及び「児童アンケート」で実施されました。県や全国との比較もしながら、考察した本校児童の学力・学習状況の傾向と、その対応についてお知らせします。本調査の結果は、学力の特定の一部分をあらわすものではありませんが、よい点はさらに伸ばし、課題となる点は改善していきます。

## 1. 調査結果概要から

正答数を平均すると県や全国に比べ、領域によっては同程度のものがあるものの、全体的にはやや下回っている。解答時間が足りなかった児童が少なからずいる。

【国語】目的や意図に応じて、根拠を明確にして自分の考えを表現することに課題がある。また、基礎基本のところ漢字の定着についても課題があった。

【算数】式の意味を十分に捉えないまま立式しているという課題、また設問の「言葉」「数値」「図」への着目と整理が充分でなく、じっくり考えて解答できていないという課題がある。

## 2. 設問別（領域別）調査結果より

【国語】「読むこと」で、文章全体の構成や展開をとらえる問題や「言葉の特徴」で修飾語・被修飾語の関係を考える問題については成果が見られる。一方で、「漢字」において正しく漢字を書くこと、また文章から必要な情報を見つけて目的・条件に応じて記述していくことに課題がある。

【算数】「データの活用」で、表を2つの観点から分類整理する問題に成果が見られる。一方で、「数と計算」領域において、除法の意味理解や単位量あたりの意味をとらえる問題や、「図形」領域での三角形の面積を求める問題について課題がある。

## 3. 本校の「児童質問紙」の回答結果の概要 ☆: 肯定的回答の割合が高い、 ★: 割合が低い

- ☆毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- ☆コロナ休校中、規則正しい生活が送れた。
- ☆地域行事に参加している。
- ☆英語の学習が好き。英語で伝え合うことができた。

生活リズムが安定している。  
地域とのつながりがもっている。

- ★家で自分で計画を立てて勉強している。
- ★コロナ休校中、計画的に学習を続けることができた。
- ★学習した内容について見直し、次の学習につなげる。
- ★自分によいところがある。
- ★学力調査の解答時間が充分であった。

計画的・継続的に取り組む力の育成  
自己肯定感、自信の育成

## 4. 学力のさらなる向上のために

○「できる学力」向上にむけ、計算・漢字をはじめ、基礎基本の徹底とさらなる学習習慣の定着をはかります。家庭学習の手引きを作成し、家庭と連携しながら進めていきます。

また、「わかる学力」のさらなる育成に向け、協同的探究学習のなかで、思考する力、説明する力を大切に、剥がれ落ちない学力の育成に努めていきます。

○地域とのつながりを持ち、地域の人々とふれあいながら成長できている児童が多くいます。行事や体験活動を通して、目標を持って取り組む経験を重ね、達成感を味わわせることによって挑戦する意欲や自信を育てます。また、受身的ではなく主体的に考えて行動し、発信できる力の育成が必要です。児童会活動や協同的探究学習を通して培っていきます。